

2022年 法経社会学科 地域社会コース・経済コース 教員業績一覧

(2022年1月～12月)

〔地域社会コース担当教員〕

城戸 秀之

〈論文〉

「現代社会論から見たデジタル社会における地域情報化の社会的役割——現代社会における中間領域としての地域社会に関する一考察——」, 鹿児島大学法文学部, 『経済学論集』, 第99号, 2022年10月。

〈その他〉

書評

友枝敏雄・樋口耕一・平野孝典編『いまを生きるための社会学』2021年, 丸善出版, 日本社会分析学会, 『社会分析』第49号, 2022年3月。

桑原 司

〈学会報告〉

「ハーバート・ブルーマーを科学哲学として読む」, シンボリック相互行為論研究会第4回例会, 2022年9月17日, 於: Web 開催。

〈その他〉

「哲学と社会学を架橋する——ハーバート・ブルーマーを科学哲学として読む——」, 『図書新聞』3550, 2022年7月9日。

中島 大輔

〈翻訳〉

ハインツ=ヨアヒム・ドレーガー『図解リユベック ハンザ都市の文化史入門』, 朝日出版社, 2022年4月。

〔経済コース担当教員〕

西村知

〈発表論文〉

西村知, ニシムラ ジョアン テハダ, 「沖永良部島和泊町における外国人労働をめぐる現状と課題」島嶼産業学会『国際島嶼産業研究』, 2022年6月.

〈学会報告〉

- ①西村知, 「沖永良部島和泊町における外国人労働をめぐる現状と課題と展望」日本島嶼学会沖永良部島大会, 2022年10月23日.
- ②Satoru Nishimura, Drivers of Immigration in Ami islands, Japan: Change of Lifestyle, Diversity, and Multiculturalism. International Small Islands Conference, Shetland, Scotland, UK. 22-25 June 2022. (Via zoom)
- ③Satoru Nishimura and Paul Serafica, A Scenario for Settled Filipinos to Contribute to the Formation of Sustainable Agriculture on a Small Remote Island in Japan. Philippines Study Conference in Japan. Tokyo University. November 27, 2022. (Via zoom)
- ④Jo-Ann Nishimura and Satoru Nishimura. A Study on Filipino Intern Technical Trainees and Agricultural Business by Filipinos Residents in Rural Japan. Philippines Study Conference in Japan. Tokyo University. November 27, 2022. (Via Zoom)

三浦 壮

〈その他〉

研究ノート

「近代皇室財産の形成と有価証券投資」『経営史学』第57号第1号, 2022年6月, 36-51頁, 経営史学会, 査読付

澤田 成章

〈論文(単著)〉

「和泊町学校給食センターの使用食材分析」鹿児島大学法文学部紀要『経済学論集』第98号, 2022年3月。

〈論文(共著)〉

三橋正枝, 澤田成章, 古川柳蔵, 松八重一代, 「沖永良部島の経済と環境」日本LCA学会『日本LCA学会誌』18巻3号, 2022年7月。査読付

〈学会報告〉

「沖永良部島の食料自給の実態に関する研究 和泊町学校給食センター食材納品伝票の分

析を中心に」, 日本島嶼学会 (沖永良部島), 2022年10月。

大芝 周子

〈論文〉

大芝周子「鹿児島茶を地域ブランドから世界ブランドへー株式会社下堂園による有機栽培茶への取組み」『経済学論集』(鹿児島大学), 第99号, 2022年10月。

〈その他〉

新聞記事

「デジタル×移住 鹿児島の現在地〈下〉」内の有識者コメント, 南日本新聞朝刊2022年12月5日。